

クリーンセンター見学



ごみはどうやって処理されているの？



社会科見学で、クリーンセンターへ行ってきました。普段の生活から出ているごみが、どのように処理されているのか、働いている人がどのような工夫をされているのかを、目で見て耳で聞いてきました。



ごみをつかむ巨大なクレーンが動く様子を、目の前で見せてもらいました。4 tもの巨大なクレーンが轟音を立てて動く様子に、子どもたちは歓声をあげていました。見慣れたごみを見つけ、「あっ！給食の牛乳パックや！」と声をあげる場面も。社会科見学と普段の生活とが結びついた瞬間でした。

講義室では、収集車の数や一日に集まるごみの量、分別の仕方などに関する映像資料を見せていただきました。また、もやせるごみの中には、扇風機や農具、包丁（！）といった金属などが混じっていたこともあり、そういったものが施設を傷つけることになるという話もしていただきました。分別することの大切さを学びました。

